

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、製品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
 - 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ) 持込修理の対象製品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
(リ) 個人または事業者などから個人間売買やオークションや転売、その他類似する方法で取得された場合。
5. 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。ご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト ハンディブレンダー ベーシックセット 保証書 持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 〒	—	販売店	住所・店名		
お名前		様				
電話 ()		—	電話 ()			—

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~16時(土日祝日を除く)

住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソークンビル4F

This product is for use in Japan only. Do not use outside Japan.

BA-RHB3B-01-2601

This warranty is valid only in Japan.

JPN

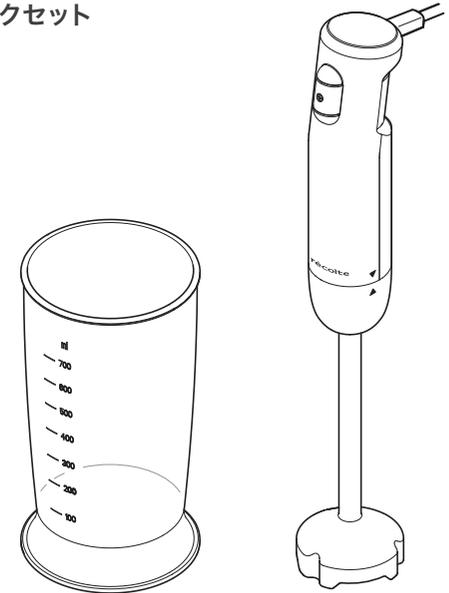
récolte®

Handy Blender Basic Set

レコルト

ハンディブレンダー ベーシックセット

RHB-3B



取扱説明書

この度はレコルト ハンディブレンダー ベーシックセットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後も、大切に保管してください。

This product is for use in Japan only. Do not use outside Japan.

INDEX

安全上のご注意	1-5	知っておいていただきたいこと	9
初めてご使用になる際、		ブレンダーの使いかた	9-12
またはしばらく使わなかったときに	6	お手入れのしかた	13-15
各部(パーツ)の名称	7	故障かな?と思ったら	15
操作部の説明	8	仕様	16
調理できない食材	8	無料修理規定/保証書	裏表紙

JPN

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示



この表示は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

警告

電源プラグ・電源コード



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。
感電・けがの原因。



禁止

電源コードを本体に巻き付けたまま使用しない。
発煙・発火・火災の原因。



禁止

電源コードは破損したまま使用しない。傷つけない(無理に曲げる。引っ張る。ねじる。束ねる。高温部に近づける。重いものをのせる。挟み込む。加工するなど)。
電源コードが破損し、火災・感電の原因。
電源コードが破損した場合は、カスタマーセンターに相談してください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災・発火の原因。

電源プラグにピンなどの金属片やゴミを付着させない。
感電・ショート・火災・発火の原因。



必ず行う

乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。
感電・けがの原因。



電源プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。



電源プラグを抜く

異常時(焦げ臭い、発煙など)は、すぐに電源プラグを抜き、使用しない。
火災・感電の原因。

本体・パーツ



分解禁止

改造・分解・修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターに相談してください。



水濡れ禁止

本体を水に浸けたり、水をかけたりしない。
火災・感電・ショート・故障の原因。



禁止

子供など、取り扱いに不慣れた人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、触れさせない、保管しない。
感電・けが・故障の原因。

倒す、落とす、ぶつけるなど製品に強い衝撃を与えない。
故障・破損の原因。

電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で、ブレンダーブレードに手・へら・スプーン・箸などで触れない。
けがの原因。



必ず行う

ブレンダーブレードは回転が完全に止まってから、カップまたは調理器具から取り出す。
感電・けが・やけどの原因。

変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。
火災・感電・けがの原因。

使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う。
以下の場合は使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。
・製品に不具合、損傷がある。
・製品を床に落とした。
・製品が焦げ臭い、発煙する。

⚠ 注意

■ 電源プラグ・電源コード

⚠ 必ず行う
動作していないことを確認してから電源プラグを抜き差しする。
感電・ショート・火災・発火・けがの原因。

■ 本体・パーツ

⊘ 禁止
業務用として使用しない。
変形・故障の原因。

使用中に本体の移動・持ち運び
はしない。
けが・故障の原因。

この取扱説明書に記載のない
目的・方法で使用しない。
けが・事故の原因。

使用中に子供やペットをそばに
近づけない。
けが・転倒・故障の原因。

酸性やアルカリ性の洗剤を使用
しない。
破損・故障の原因。

金属製・ナイロン製のたわし・
磨き粉・ベンジン・シンナー・
漂白剤などを使用しない。
破損・故障の原因。

各接続部の隙間にピンや金属
物などの異物を入れない。
感電・けがの原因。

外部タイマーや個別の遠隔操作
システムと一緒に使用しない。
けが・故障の原因。

高温となる場所や、湿気の多い
場所では使用しない。
火災の原因。

⊘ 禁止
調理以外の用途に使用しない。
火災の原因。

調理できる食材以外入れない。
けが・故障の原因。

空運転しない。
必ず材料を入れて動作させる。

本体のみで使用しない。必ず専
用のパーツを本体に取り付け
て使用する。
けが・故障の原因。

本体側の接続部を触らない。
けが・故障の原因。

接続部を濡らさない。
故障の原因。

加熱調理中の鍋の中で使用し
ない。
やけど・故障の原因。

ブレンダーブレードが曲がった
り、破損した場合は使用しない。
ブレンダーブレードは研がない。
けが・故障の原因。

ブレンダーブレードに直接手を
触れない。
けがの原因。

⊘ 禁止

割れたり、ヒビが入ったカップ・
調理器具に本製品を使用しない。
破損・けが・事故の原因。

カップ以外を電子レンジに使用
しない。
変形・変色・故障の原因。

カップ、スパチュラ、すべり止め
マット/フタ以外を食器洗い乾
燥機、食器乾燥機に使用しない。
変形・変色・故障の原因。

オープンに使用しない。
変形・変色・故障の原因。

ホーロー、フッ素樹脂コーティ
ングなどの加工がされている
調理器具にブレンダーを使用
しない。
表面の傷、破損の原因。

⚠ 必ず行う

電源コードを持って、本体を移
動させない。必ず本体を持って
移動させる。
故障の原因。

部品の取り付け・取り外しは、
ブレンダーブレードの回転が
完全に止まってから行う。
けが・やけど・感電・火災の原因。

調理可能容量内で動作させる。
故障の原因。

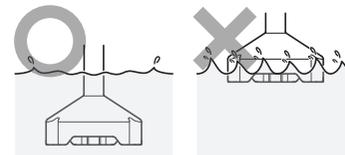
食材が多すぎたり、ブレンダー
ブレードやカップ内側に張り
付くなどで、動作が止まった、
空転する、本体が熱くなった場
合は直ちに使用を中止する。
故障の原因。

⚠ 必ず行う

食材は、60°C以下に冷まして
から調理する。
やけど・破損の原因。

氷を砕くときは、2.5cm角以下
の氷を使用し、パルスプッシュ
を断続的に繰り返す。
ブレンダーを外した時に、ブレン
ダーブレードに破損がないこと
を確認し、破損が見つかった場合は
調理した物を食べない。

使用時に食材が飛び散らない
ように注意する。
液面より上で使用すると飛び散
ることがあります。



食材の入れすぎ、少なすぎに
注意する。
故障・破損・事故の原因。



必ず行う

食材がかたより攪拌されない場合は、動作を停止し、均等にブレンダーブレードが当たるように食材を動かす。

故障の原因。

異常音がある場合は、食材の大きさ・量、本体とブレンダーが正しくセットされているか確認する。

故障の原因。



必ず行う

1回の動作は定格時間以内(1分)にする。短時間連続で使用する場合でも、合計の使用時間は定格時間以内にする。次の使用までに30分以上休ませる。

モーターの回転部が加熱し、故障の原因。

使用後は必ずお手入れをする。

故障の原因。

初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかったときに

- 本体と各パーツの接続部以外は、台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいでください。
- 初めてご使用になる際、煙やにおいが出ることがありますが、異常ではありません。ご使用とともになくなります。
- 使用前・使用後は必ず各パーツの点検を行ってください。
 - ブレンダーブレードの破損、刃こぼれ、ヒビ割れはありませんか？
 - 本体やカップにヒビ割れや大きなキズはありませんか？
 ※長期間ご使用いただきますと、ブレンダーブレードに刃こぼれが発生することがあります。
 ※製品上、ブレンダーブレードに細かいスジやザラつきがありますが、性能上問題ありません。

⚠ 注意

■ 設置・保管



禁止

不安定な場所、滑りやすい場所、濡れている場所などの上では使用しない。

転倒、落下などによる破損・故障・けが・火災の原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。

水のかかりやすい場所では使用・保管しない。

感電・故障の原因。

直射日光・雨が当たる場所に置かない。

故障・変色の原因。



禁止

物を本体の上へのせたり、落下しやすい場所に置かない。

発熱・発火・感電・けがの原因。

ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使わない。

変形・破損の原因。

火気のそばで使わない。

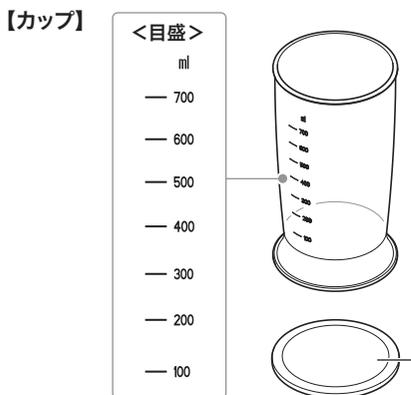
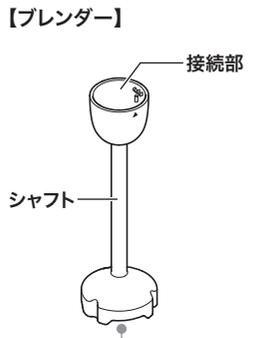
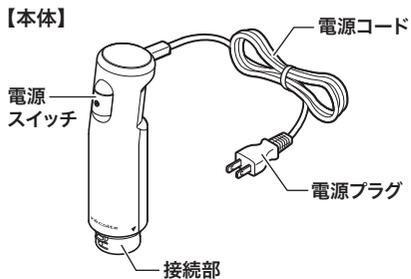
変形・故障の原因。

⚠ 注意 モーターの保護装置について

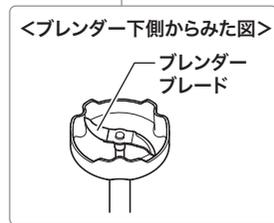
- モーターに負荷がかかりすぎると保護装置が働き、一時停止します。
- 食材の入れすぎ、からまりなどにより、使用中に動かなくなったときは、直ちに食材の量を減らしてから再度動作させてください。それでも動作しない場合は本体を30分以上休ませてください。
- ブレンダーブレードに食材がはさまっていた場合、ブレンダーブレードの回転が完全に止まったのを確認してから、コンセントから電源プラグを抜き、箸などを使って取り除いてください。

各部(パーツ)の名称

パーツ、付属品をご確認ください。

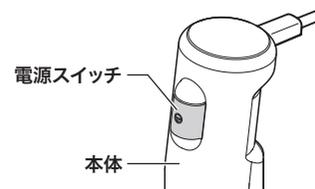


※カップでの調理可能容量は500mlまでです。



操作部の説明

電源スイッチを押している間だけ動作します。



パルスブッシュ	1回1秒程度を目安に、押す/離すを繰り返してください。 かたい材料を攪拌するとき 사용합니다。
連続ブッシュ	材料がお好みの状態になるまで、電源スイッチを押し続けます。 材料をなめらかにするとき 사용합니다。

※1回の動作は定格時間を超えて行わない。
短時間連続で使用する場合でも、合計の使用時間は定格時間以内にする。

調理できない食材

理由	食材	
攪拌できない	生の肉、魚	×
	加熱した肉、魚	△※ ¹
かたい	コーヒー豆	×
	クラッシュアイス、市販のかたい氷	×
	乾物(乾燥大豆・煮干し・干しいたげなど)	×
	冷凍した食材	△※ ²
	家庭用製氷器で作った氷	○※ ³
	生のじゃがいも/かぼちゃ/さつまいもなど	×
	ゆでる、または蒸したじゃがいも/かぼちゃのみ	△※ ⁴
ごま・ナッツ類(くるみ・アーモンドなど)	△※ ⁵	
粘りが強い	パン生地/ピザ生地/麺の生地など	×
	じねんじょ/やまいも/もち/納豆/おくらなど	

※¹: 肉や魚は骨、皮、筋は取り除いて加熱し、ほぐして1~2cm角程度に切ってから使用してください。

※²: 冷凍フルーツなどの冷凍した食材は半解凍、または解凍してから使用してください。

※³: 家庭用製氷器で作った氷(2.5cm角以下)を4粒(約50g)以下で使用できます。
必ず液体と一緒に使用してください。

※⁴: 液体を入れると使用できます。

※⁵: 水分を多めに入れる場合は使用できます。

30g以下で水分を加え、定格時間内(1分)で使用してください。

知っておいていただきたいこと

- 使用するときは必ず液体を入れて使用してください。
- 接続部を水に濡らさないでください。
接続部内部に水が入ったときは、よく水をきり、水分を拭き取ってください。
- カップについて(耐熱温度:140°C、耐冷温度:-20°C)
本製品の**カップ**のみ電子レンジで使用できます。
 - ・すべり止めマット/フタ(小)は電子レンジで使用しないでください。
 - ・少量での使用や、食材を入れずに電子レンジで加熱しないでください。
 - ・5分以上の加熱をしないでください。
 - ・油分や糖分が多量に含まれるものは電子レンジで使用しないでください。
 - ・電子レンジの取扱説明書をよく読んで使用してください。
 - ・火のそばに置かないでください。
 - ・冷凍庫に入れて使用しないでください。



ブレンダーの使いかた

定格時間:1分

食材を細かく刻みながら攪拌します。

○ 使用できるもの	× 使用できないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・カップ ・金属、プラスチック製の調理器具 <p>おすすめの鍋サイズ 16~18cm</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ガラス、陶磁器など割れやすい調理器具 ・ホーローやフッ素樹脂コーティング加工がされている調理器具 <p>傷、破損の原因</p>

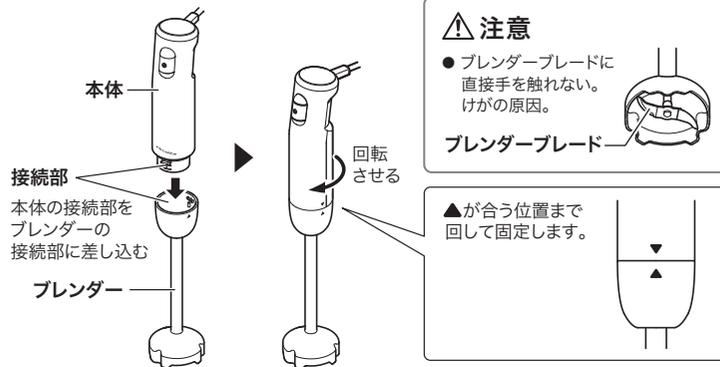
⚠ 注意

- ガラス、陶器、やわらかいシリコン製の調理器具にブレンダーを使用しない。
傷、破損の原因。
- ホーロー、フッ素樹脂コーティングなどの加工がされている調理器具にブレンダーを使用しない。
表面の傷、破損の原因。

準備 食材の下ごしらえをする

- ・ かい皮・種・へた・芯などを取り除く。
- ・ 肉や魚は骨、皮、筋は取り除いて加熱し、ほぐして1~2cm角程度に切る。
- ・ 食材は2~3cm角以下に切る(かい食材の場合は1cm角程度に切る)。
- ・ 鍋の中で使うときは、鍋を火からおろして粗熱を取る。
- ・ 加熱した食材は必ず60°C以下に冷ます。
- ・ 家庭用製氷器で作った氷(2.5cm角以下)は4粒(約50g)以下で使用する。
- ・ 凍った食材は、半解凍または解凍する。

1 ブレンダーを本体に取り付ける



2 下ごしらえした食材をカップなどの調理器具に入れる

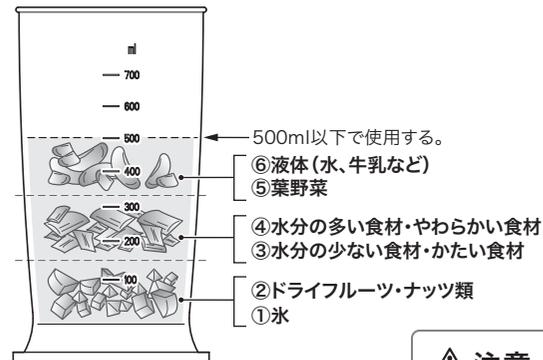
必ず液体を入れて使用してください。

カップを使用するときはすべり止めマット/フタ(小)を取り付けてください。

カップのみ電子レンジで使用できます。

「知っておいていただきたいこと」をよく読んで使用してください。(p.9)

食材は下記の順番で、かたいものから入れてください。



カップの調理可能容量は500mlです。

⚠ 注意

- 必ず液体を入れて使用する。
- 加熱した食材は60°C以下に冷ます。
- 調理できない食材を使用しない。(p.8)
- 500mlラインを超える量で使用しない。
故障の原因。

3 電源プラグをコンセントに差し込む

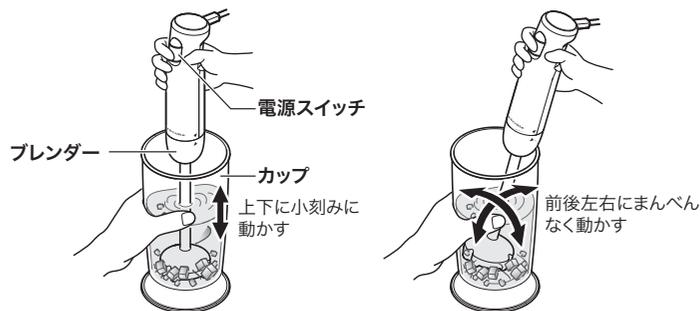
4 ブレンダーを調理器具の中にあっすぐに立て、食材に押し当て電源スイッチを押す

電源スイッチを押している間だけ動作します。

固形物や粘り気のある食材や、量が多い場合はパルスプッシュ(1~2秒電源スイッチを押して、離す動作)を行い、ある程度食材を細かくしてから連続動作をしてください。

※調理器具が動いたり、持ち上がったりしないように、しっかりと押さえてください。

※ブレンダーブレードが空転しないよう、食材にしっかりと押し当ててください。

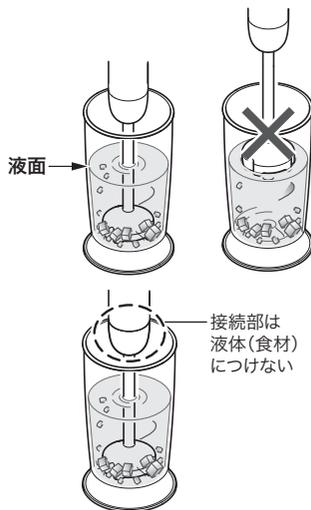


ポイント

- ・最初は上下に小刻みに動かし、細かくなってきたら前後左右にまんべんなく動かすと細かくなります。

⚠ 注意

- 1回の動作は定格時間(1分)を超えて行わない。連続1分間動作、または合計1分間動作させたときは30分以上休ませる。モーターの回転部が加熱し、故障の原因。
- 液体が多い場合、液面より上に出ないように動かす。飛び散り・やけどの原因。
- ブレンダーと本体の接続部は液体に浸けないようにする。故障の原因。
- 食材が多すぎたり、ブレンダーブレードやカップ内側に張り付くなどで、動作が止まった、空転する、本体が熱くなった場合は直ちに使用を中止する。故障の原因。



5 調理が終わったら、ブレンダーブレードの回転が完全に止まったことを確認し、ブレンダーを調理器具から取り出す



6 コンセントから電源プラグを抜き、取り付け時と逆の手順でブレンダーを本体から取り外す

7 お手入れのしかた(p.13~15)を参照し、お手入れをする

お手入れのしかた

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

⚠ 注意

- 金属たわし・ナイロンたわしなどは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- シンナー・ベンジン・アルコール・化学洗剤などは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- 本体を丸洗いしたり、電源プラグに水分を付着させない。
ショート・感電・故障の原因。
- ブレンダーブレードに直接手を触れない。
けがの原因。
- しっかりと乾燥させてから使用する。
錆びやかびの原因。

〈基本のお手入れ〉

- ① カップなどに水またはぬるま湯を約300mlと、台所用中性洗剤を1～2滴入れ、数回パルスプッシュしたあと、約20秒動作させる。



- ② 水またはぬるま湯を入れ替えて再度①を行う。

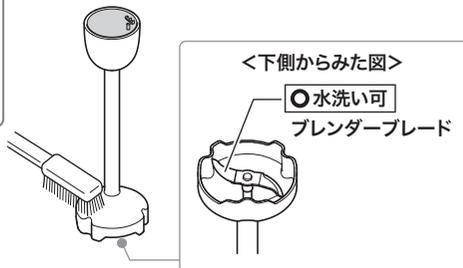
- ③ ①～②で汚れが取れないときは、本体からブレンダーを取り外し、台所用中性洗剤を含ませたスポンジやブラシなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布などで水気を取る。

※接続部を水に濡らさないでください。

接続部内部に水が入ったときは、よく水をきり、水分を拭き取ってください。

⚠ 注意

- ブレンダーブレードに直接手を触れない。
けがの原因。

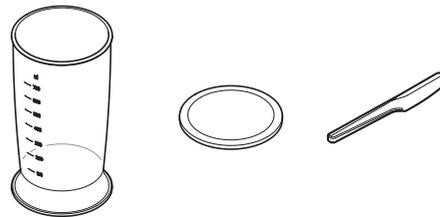


■ 水洗いできるパーツについて

○ 水洗いできるもの

カップ、すべり止めマット/フタ(小)、スパチュラ

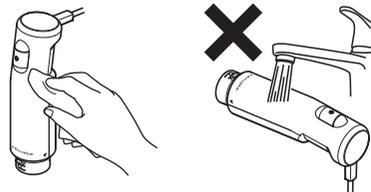
台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布などで水気を取ってください。



× 水洗いできないもの

本体

やわらかい布などに水を含ませ、かたくしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布などで拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。



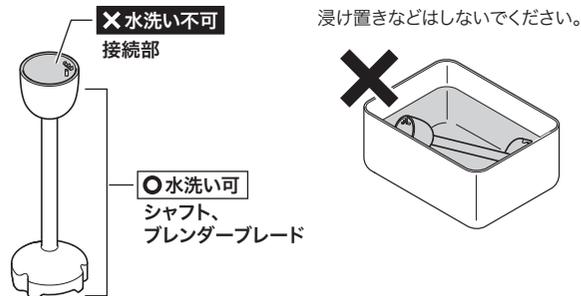
△ 一部水洗いできないもの

ブレンダー

※接続部を水に濡らさないでください。

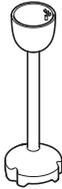
接続部内部に水が入ったときは、よく水をきり、水分を拭き取ってください。

接続部以外は水洗いできます。



■食器洗い乾燥機・食器乾燥機に使用できるパーツについて

○ 使用できます × 使用できません

本体	ブレンダー	カップ		スパチュラ
×	×	○	○	○
				

故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

症状	主な原因	対処方法
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込んでください
ブレンダーブレードが回転しない	食材の切り方が大きすぎる	食材を小さく切ってください(p.8,9)
	食材の量が多すぎる	食材の量を減らしてください(p.10)
	本体とブレンダーが正しくセットされていない	ブレンダーを正しくセットしてください(p.10)
	調理できない食材を使っている	調理できない食材を取り除いてください(p.8)
本体が異常に熱い	定格時間を超えて使用している	30分以上休ませてください
	調理できない食材を使用している	調理できない食材を取り除いてください(p.8)
異臭がする	定格時間を超えて使用している	30分以上休ませてください
	食材の量が多すぎる	食材の量を減らしてください(p.10)
	本体とブレンダーが正しくセットされていない	ブレンダーを正しくセットしてください(p.10)
煙が出る	内部異常	ただちに使用を中止し、カスタマーセンターまで相談してください

※定格時間内の動作でも、過負荷や休止時間が不十分であったりすると保護装置が働き、動作が止まります。
その場合は30分以上休ませて使用してください。

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター **TEL.03-6662-7100**

受付時間 10時～12時/13時～16時(土日祝日を除く)

〒125-0062
東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F



カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>

部品・消耗品のご購入

レコルト公式オンラインショップ・カスタマーセンター、
または製品をお買い上げいただきました販売店にお問
い合わせください。



カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>

仕様

品名	ハンディブレンダー ベーシックセット
品番	RHB-3B
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	200W
商品サイズ	本体+ブレンダー : 5.8(W)×7.7(D)×35.1(H)cm
定格時間	1分
重量	本体+ブレンダー:470g
コード長	約1.5m
主な材質	本体:ABS樹脂 スパチュラ:ポリプロピレン カップ:ポリプロピレン(耐熱温度140°C、耐冷温度:-20°C) ブレンダー:ステンレス すべり止めマット/フタ(小):シリコン
付属品	専用レシビック、スパチュラ
生産国	中国

※仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。

